

令和4年6月八戸市議会定例会一般質問(教育委員会事務局分)

(6月13日、14日、15日 3日間)

○6月13日(月)

会派・議員名	発言事項	発言の要旨	担当課	頁
日本共産党議員団 田端 文明	2 学校給食費について	(1) 食材高騰対策について	学校教育課	1
		(2) 無償化について	学校教育課	2
きずなクラブ 吉田 洸龍	1 教育行政について	特別支援教育へのサポートについて		
		ア 現状と課題について	こども支援センター	3
		イ 今後の見通しについて	こども支援センター	4
きずなクラブ 田名部 裕美	2 教育行政について	(1) ウィズコロナでの部活動大会について	学校教育課	5
		(2) 部活動の休日の地域移行について	学校教育課	6
		(2) 学校と保護者間のデジタル化推進について	総合教育センター	7

○6月14日(火)

会派・議員名	発言事項	発言の要旨	担当課	頁
無所属 上条 幸哉	2 動物が人間に与える力について	(1) 動物介在教育について	教育指導課	8
日本共産党議員団 苫米地 あつ子	2 教育行政について	(1) 教員不足について		
		ア 未配置の現状と対応について	学校教育課	9
		イ 特別支援アシスタントの現状と今後の増員予定について	こども支援センター	10
		(2) トイレへの生理用品配置について	学校教育課	11
自由民主・市民クラブ 岡田 英	2 児童生徒の読書活動推進について	(1) 学校図書館図書標準の現状と推移について	教育指導課	12
		(2) 学校図書館支援事業について	教育指導課	13
		(3) ひらく・楽しむ新聞活用事業について	教育指導課	14
		(4) マイブック推進事業について	教育指導課	15
	3 未就学児への読み聞かせと読書活動推進について	(1) 図書館の取組について	図書館	16
自由民主・市民クラブ 森園 秀一	3 子どもファースト事業について	(2) 学校統廃合に係る通学支援について		
		ア 学校統廃合に係る通学支援状況について	学校教育課	17

○6月15日(水)

会派・議員名	発言事項	発言の要旨	担当課	頁
公明党 夏坂 修	5 教育行政について	(1) 学校給食費の値上がりの抑制について	学校教育課	18
		(2) 水分補給による熱中症対策について	教育指導課	19



## 資料（提出様式）

質問者(議員名)	田端 文明 議員
発言事項	2 学校給食費について
発言の要旨	(1) 食材高騰対策について
質問内容	今回の食材高騰の対策として、市が考えていることを伺いたい。
答弁者	<input type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input checked="" type="checkbox"/> 部長
答弁内容(概要)	<p>○今般の食材費高騰については、学校給食の食材へも影響がでている。</p> <p>○具体的には、食用油、小麦製品、大豆製品の値上がりが顕著で、特に上がり幅の大きいものとして、揚げものなどに使うなたね油が16.5kg 詰缶の単価契約で、令和3年度は2,980円、令和4年度は5,250円で76%上昇している。</p> <p>○さらに、食用油、大豆製品などで今後の値上げがメーカーから通知されている。</p> <p>○これまでも、生鮮食品を中心とした天候不順による一時的な高騰や、消費税率引き上げによる値上がりなどがあったが、品目や上がり幅、収束時期がある程度見通せたため、献立作成や材料選びの工夫で対処してきた。</p> <p>○しかし、今回の食材費高騰については、幅広い品目に及び、さらに新型コロナウイルス感染症、ウクライナ情勢、円安など先行きの見えない要因も絡み、上がり幅や収束時期も見通しづらく、今後は、これまで以上に、苦しい「やりくり」を強いられることが予想される。</p> <p>○このような中、国が「令和4年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の取扱」を示し、「物価高騰に伴う学校給食等に関する負担軽減」へも活用が可能となったことから、当市も検討している。</p> <p>○交付金の活用により、財源を確保することで、食材費高騰下でも学校給食費の値上げを回避しつつ、栄養面の充足した学校給食の安定供給を維持したいと考えている。</p>
担当課	学校教育課

## ◎再質問

再質問の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
質問内容(概要)	
答弁者	<input type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長
答弁内容(概要)	

## ◎要望

要望の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
発言内容(概要)	

## 資料（提出様式）

質問者(議員名)	田端 文明 議員
発言事項	2 学校給食費について
発言の要旨	(2) 無償化について
質問内容	学校給食費の無償化についての考えを伺いたい。
答弁者	<input checked="" type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長
答弁内容(概要)	<p>○今般の食材費や燃料費等の高騰により、市民生活が多大な影響を受けていると認識しているが、特に子育て世代については、安心して子どもを産み育てることができるような支援を着実に講じる必要があると改めて感じている。</p> <p>○このため、今年度は就学援助制度において、原油価格・物価高騰等の影響により家計が急変し就学費用の支払いが困難になった世帯にも対象を拡大し、給食費を無償としたところである。</p> <p>○学校給食費を完全に無償化することについては、本年3月議会においてもお答え申し上げたとおり、財源として、新たに年間約9億5千万円を継続的に確保する必要がある。</p> <p>○現段階では国の財政支援策も示されておらず、市単独で実現するのは難しいと考えていることから、今後も国の動向を注視しながら研究していく。</p>
担当課	学校教育課

## ◎再質問

再質問の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
質問内容(概要)	
答弁者	<input type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長
答弁内容(概要)	

## ◎要望

要望の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
発言内容(概要)	完全無償化が難しくても、第2子、第3子以降からの無償化や一部補助から踏み出すなど、市独自の予算で改めて検討していただきたい。

質問者(議員名)	吉田 洸龍 議員
発言事項	1 教育行政について
発言の要旨	特別支援教育へのサポート体制について ア 現状と課題について
質問内容	特別支援アシスタントの現状と課題について伺いたい。
答弁者	<input type="checkbox"/> 市長 <input checked="" type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長
答弁内容(概要)	<p>○平成19年度より実施している特別支援教育アシスト事業では、LD、ADHD等を含め、学習や集団適応が難しい児童生徒に対して、個々のニーズに応じた支援を行うことを目的に、各学校の要望に基づいて特別支援アシスタントを配置している。</p> <p>○各学校が特別支援アシスタントの支援を必要と考える児童生徒数は、令和2年度872名、3年度755名、4年度880名である。</p> <p>○特別支援アシスタントの採用については、教育に関わる免許・資格等の所持を必ずしも求めてはいないが、これまで採用した中には、教員免許、看護師免許、保育や介護福祉に関する資格等を有する人もおり、今年度は要望のあった小・中学校に対し、70名を配置した。</p> <p>○さらに、1学期の児童生徒の様子を見て、新たに配置要望があった学校に対して、2学期から10名追加配置し、合計80名で支援にあたることとしている。</p> <p>○1学期に配置した特別支援アシスタントの年間勤務時間数は900時間であり、1日あたりで4.5時間程度の勤務をしている。午前から給食後まで支援にあたることもあれば、行事等に合わせて午後の授業まで支援にあたることもあり、学校の状況に合わせて柔軟に設定できるようにしてある。</p> <p>○配置された学校からは、特別支援アシスタントのサポートによって安全面の配慮がなされ、児童生徒が多く活動に参加できるようになった、学習意欲が向上した、学級全体の落ち着きにつながっている、などの声が聞かれている。</p> <p>○市内の小・中学校では、特別な配慮を必要とする児童生徒が増加しているだけでなく、その特性が多様化してきていることから、特別支援アシスタントの専門性を高め、支援の質を向上させていくことが課題であると考えている。</p>
担当課	こども支援センター

## ◎再質問

再質問の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
質問内容(概要)	
答弁者	<input type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長
答弁内容(概要)	

## ◎要望

要望の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
発言内容(概要)	

質問者(議員名)	吉田 洸龍 議員
発言事項	1 教育行政について
発言の要旨	特別支援教育へのサポート体制について イ 今後の見通しについて
質問内容	特別支援アシスタントの課題の解決に向けた今後の見通しについて伺いたい。
答弁者	<input type="checkbox"/> 市長 <input checked="" type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長
答弁内容(概要)	<p>○特別支援アシスタントの専門性を高め、支援の質を向上させるために、アシスタント全員を対象とした研修会を年に3回実施している。</p> <p>○これまでに「つまずきの背景にはどのようなものがあるのか」、「やる気を導く支援の在り方」、「アンガーマネジメント」、「愛着障害」など、専門知識を習得するような内容を取り上げてきた。</p> <p>○参加者からは、児童生徒が何に困っているか理解する視点が増えた、支援や声掛けの仕方を考えるきっかけになった、などの声が聞かれている。</p> <p>○また、昨年度からは新たに教員対象の研修に参加する機会を設けている。</p> <p>○市教委としては、特別支援アシスタントの支援の質の向上を目指した研修を今後も継続的に実施し、特別な配慮を必要とする児童生徒に対し、きめ細やかな支援の実現を目指していく。</p>
担当課	こども支援センター

## ◎再質問

再質問の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
質問内容(概要)	特別支援アシスタントの年間勤務時間を900時間としている根拠は何か。きめ細やかな支援のために、担当者会議を開くことはできないか。
答弁者	<input type="checkbox"/> 市長 <input checked="" type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長
答弁内容(概要)	<p>○学校現場の実状を踏まえ、以前より年間勤務時間数を増やし900時間としたことで、午前から給食後までの勤務、行事等に合わせた午後までの勤務が可能となり、学校の状況に合わせた支援体制が組めるようになった。</p> <p>○きめ細やかな支援に向けては、今後も特別支援アシスタントに対して研修会を継続的に実施し、児童生徒への支援の質が向上するよう取り組むとともに、担当者会議は、学校の必要に応じて行っていく。</p>

## ◎再々質問

質問内容(概要)	特別支援学級の子どもたちへの対応については、福祉分野との連携も必要だと考えているが、教育長の所見を伺いたい。
答弁者	<input type="checkbox"/> 市長 <input checked="" type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長
答弁内容(概要)	○教育委員会の中でできることに取り組み、特別な配慮を必要とする児童生徒へのきめ細やかな支援に努めていく。

## ◎要望

要望の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
発言内容(概要)	特別支援学級の子たちに対しては、必要に応じて福祉分野との連携も考えてほしい。

質問者(議員名)	田名部 裕美 議員
発言事項	2 教育行政について
発言の要旨	(1) ウィズコロナでの部活動大会について
質問内容	各種部活動の大会の開催に向けて、教育委員会からの支援について伺いたい。
答弁者	<input type="checkbox"/> 市長 <input checked="" type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長
答弁内容(概要)	<p>○各種大会の開催や運営は、主催者により進められるものであるが、その教育的価値から市教委としても、大会が開催できるよう部活動における感染症対策の徹底を図ってきた。</p> <p>○しかし、残念ながら、今年度の春季大会では、新型コロナウイルスの影響により、中止を余儀なくされた競技がみられた。</p> <p>○そこで、市教委では、日常的な感染防止対策に加え、これまでに運動部活動で発生した感染の事例について、要因の分析と部活動における感染防止策の整理を行い、より安全に活動が行われるよう各学校へ示している。</p> <p>○また、大会運営を後押しするため、市中学校体育連盟とも緊密に連携をとり、大会運営における感染防止対策についての情報提供も行っている。</p> <p>○さらに、各種大会に参加する際の感染拡大防止に関する留意事項の遵守について、児童生徒及び保護者への周知を図り、理解と協力が得られるよう市立小・中学校へ働きかけている。</p> <p>○市教委としては、市中学校体育大会及び各種大会が、児童生徒にとって日頃の練習の成果を発揮する貴重な場であると考え、今後も開催に向け支援に努めていく。</p>
担当課	学校教育課

~~~~~

◎再質問

|          |                                                                                                                                            |
|----------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 再質問の有無   | <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無                                                                           |
| 質問内容(概要) | ウィズコロナの中で、大会中止などの状況があることについて教育長の所見を伺いたい。                                                                                                   |
| 答弁者      | <input type="checkbox"/> 市長 <input checked="" type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長                                            |
| 答弁内容(概要) | ○部活動の大会の縮小や中止について、痛みを感じている。この判断は、校長の意見を踏まえた重いものであり、これによりGW後に大きく感染が広がらなかったというのもある。中学校体育大会夏季大会は大きな価値があると認識していて、できる限り、できるところはぜひ実施してほしいと思っている。 |

## ◎要望

|          |                                                                  |
|----------|------------------------------------------------------------------|
| 要望の有無    | <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 |
| 発言内容(概要) |                                                                  |

## 資料（提出様式）

|          |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |
|----------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 質問者(議員名) | 田名部 裕美 議員                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
| 発言事項     | 2 教育行政について                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |
| 発言の要旨    | (2) 部活動の休日の地域移行について                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
| 質問内容     | 部活動の休日の地域移行について、当市の現状及び今後の進め方について伺いたい。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
| 答弁者      | <input type="checkbox"/> 市長 <input checked="" type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |
| 答弁内容(概要) | <p>○少子化により、学校の部活動では支えきれなくなっているスポーツ・文化活動の環境について、今後は学校単位から地域単位での活動に積極的に変えていくことが求められている。</p> <p>○このことは、学校における働き方改革を推進し、学校教育の質の向上にもつながる。</p> <p>○このようなことを背景に、令和4年6月6日には、運動部活動の地域移行に関する有識者会議の提言がスポーツ庁長官へ提出され、令和5年度から3年間を改革集中期間として位置づけることが示された。</p> <p>○市教委においては、現在、提言内容を確認し、今後の進め方について検討するとともに、当市における課題整理を進めているところである。</p> <p>○今後は、市教委と市立小・中学校、及び関係部局や関係機関と連携して検討協議会を設置し、段階的な地域移行を円滑に行うために、当市の実情に見合った実施方法を検討していく。</p> |
| 担当課      | 学校教育課                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |

## ◎再質問

|          |                                                                                      |
|----------|--------------------------------------------------------------------------------------|
| 再質問の有無   | <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無                     |
| 質問内容(概要) |                                                                                      |
| 答弁者      | <input type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長 |
| 答弁内容(概要) |                                                                                      |

## ◎要望

|          |                                                                  |
|----------|------------------------------------------------------------------|
| 要望の有無    | <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 |
| 発言内容(概要) |                                                                  |

|          |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
|----------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 質問者(議員名) | 田名部 裕美 議員                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
| 発言事項     | 2 教育行政について                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
| 発言の要旨    | (3) 学校と保護者間のデジタル化推進について                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
| 質問内容     | 学校と保護者間の連絡手段のデジタル化について伺いたい。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |
| 答弁者      | <input type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input checked="" type="checkbox"/> 部長                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
| 答弁内容(概要) | <p>○令和2年10月20日文部科学省より、学校と保護者間における連絡手段のデジタル化の推進について通知があった。</p> <p>○この通知には、「各学校や地域における実情を踏まえつつ、可能なところから、学校と保護者等間における連絡手段のデジタル化に向けた取組を進めること」と明記されている。</p> <p>○学校と保護者間の連絡手段のデジタル化推進は、迅速な情報共有を実現するとともに、双方の負担軽減にもつながる有効な取組になると考えている。</p> <p>○現在の本市における連絡手段は、内容に応じて電話、安全情報配信メール、紙媒体を使い分けているが、特に、朝の欠席連絡については、主に電話で行われており、学校と保護者ともに負担感があるという声を聞いている。</p> <p>○このような状況の中、連絡手段のデジタル化を推進することは、保護者にとっては、簡単迅速に連絡することができ、学校側もリアルタイムで受信できるなど、これまでの負担が軽減されることが期待される場所である。</p> <p>○また、欠席の連絡だけでなく、学校からの文書等の配布についてもデジタル化を推進することで、確実に保護者へ届けることが可能となり、学校の印刷・配布の業務が軽減されるとともに、保護者はいつでもどこでも閲覧可能になるという双方の利便性につながる取組になると考える。</p> <p>○市教委としては、十分なセキュリティを担保しつつも、できることから始めるという考えのもと、学校と保護者ともに負担軽減と利便性につながるような連絡手段のデジタル化について検討していく。</p> |
| 担当課      | 総合教育センター                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |

~~~~~

◎再質問

再質問の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
質問内容(概要)	
答弁者	<input type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長
答弁内容(概要)	

## ◎要望

要望の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
発言内容(概要)	

質問者(議員名)	上条 幸哉 議員
発言事項	2 動物が人間に与える力について
発言の要旨	(1) 動物介在教育について
質問内容	学校における動物を介した教育の現状と今後の取組について伺いたい。
答弁者	<input type="checkbox"/> 市長 <input checked="" type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長
答弁内容(概要)	<p>○市教委では、「いのちの教育」の一環として、青森県三八支部獣医師会と連携し、平成13年度より「学校飼育動物ネットワーク支援事業」を実施している。</p> <p>○本事業は、市内の獣医師8名を「学校獣医師」として委嘱し、市立全小学校を対象に、うさぎやモルモットなどの小動物との「ふれあい指導」等を実施するものである。</p> <p>○本事業の成果としては、動物の心音を聞いたり、実際に動物に触れてその温かさを感じたりする経験が、命の尊さについて、実感を伴った理解につながっていることである。</p> <p>○動物を飼育している学校からは、「協力して世話をすることで仲間意識や責任感が育った。」「相手の気持ちを想像する力が高まった。」など、動物との日常的な触れ合いが、良好な人間関係づくりに大きく寄与しているという声も寄せられている。</p> <p>○課題としては、小動物を飼育している学校が減少しており、日常的に小動物と触れ合う機会がなくなっていること、また、新型コロナウイルス感染症の影響により、「ふれあい指導」の実施が難しくなっていることが挙げられる。</p> <p>○市教委としては、コロナ禍でも対応できるよう「ふれあい指導」の実施方法を工夫しながら、今後も児童が動物と触れ合う機会を確保し、思いやりの心や生命尊重の態度など、豊かな心の育成に努めていく。</p>
担当課	教育指導課

~~~~~

◎再質問

|          |                                                                                      |
|----------|--------------------------------------------------------------------------------------|
| 再質問の有無   | <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無                     |
| 質問内容(概要) |                                                                                      |
| 答弁者      | <input type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長 |
| 答弁内容(概要) |                                                                                      |

## ◎要望

|          |                                                                  |
|----------|------------------------------------------------------------------|
| 要望の有無    | <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 |
| 発言内容(概要) |                                                                  |

## 資料（提出様式）

|          |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
|----------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 質問者(議員名) | 苫米地 あつ子 議員                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |
| 発言事項     | 2 教育行政について                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |
| 発言の要旨    | (1) 教員不足について<br>ア 未配置の現状と対応について                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
| 質問内容     | 教員不足の実態と市の対応を伺いたい。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
| 答弁者      | <input type="checkbox"/> 市長 <input checked="" type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
| 答弁内容(概要) | <p>○文部科学省は、昨年度、学校へ配置する教員の欠員数に対する実態調査を行い、始業日時点で小・中学校教員が2,086人不足していたと本年1月に公表しており、「教員不足」の問題は大変に深刻なものであると受け止めている。</p> <p>○県においては、本年度始業日時点で、非常勤の不足数を含め67人が未配置であると公表している。</p> <p>○当市においても、本年度始業日時点で小学校17人、中学校3人の合わせて20人が未配置となっていた。</p> <p>○県教委では、教員不足の背景として、県全体で特別支援学級が昨年度に比べ68学級増加したほか、定年退職以外の退職者の増加、臨時講師として勤めていた職員の教員採用試験合格者が増加したことによる臨時講師の減少などを挙げている。</p> <p>○教員の未配置校では、一人一人へのきめ細やかな指導や、特別支援学級における個別の指導を行うために教員の負担が増加しており、学校からは早期に配置されるよう要望が挙がっている。</p> <p>○教員の採用及び臨時講師の確保は県教委が行うところであるが、市教委としても、退職者や教員免許状所持者に対し、個別に打診するなどして、教員不足の解消に努めているところである。</p> <p>○その結果、始業日時点で20人だった未配置が、現在は12人となり、若干ではあるが改善してきている。</p> <p>○市教委といたしましては、今後も県教委と連携を図りながら、必要な教員数の確保に向けた取組を進めていく。</p> |
| 担当課      | 学校教育課                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |

## ◎再質問

|          |                                                                                      |
|----------|--------------------------------------------------------------------------------------|
| 再質問の有無   | <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無                     |
| 質問内容(概要) |                                                                                      |
| 答弁者      | <input type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長 |
| 答弁内容(概要) |                                                                                      |

## ◎要望

|          |                                                                  |
|----------|------------------------------------------------------------------|
| 要望の有無    | <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 |
| 発言内容(概要) |                                                                  |

## 資料（提出様式）

|          |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
|----------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 質問者(議員名) | 苫米地 あつ子 議員                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |
| 発言事項     | 2 教育行政について                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |
| 発言の要旨    | (1) 教員不足について<br>イ 特別支援アシスタントの現状と今後の増員予定について                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |
| 質問内容     | 特別支援アシスタントの現状と今後の増員予定について伺いたい。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |
| 答弁者      | <input type="checkbox"/> 市長 <input checked="" type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
| 答弁内容(概要) | <p>○特別支援アシスタントは、LD、ADHD等を含め、学習や集団適応が難しい児童生徒に対し、個々のニーズに応じた支援を行うことを目的に配置されている。</p> <p>○派遣された学校長の指示を受け、学級担任等と連携を図りながら、児童生徒の心理的安定を図るための支援や、学習、行事等における安全確保、日常生活等の支援を行っている。</p> <p>○特別支援教育アシスト事業は、平成19年に市独自の事業として7名からスタートし、学校の要望に応じて、人数・勤務時間数を増やししながら支援の充実を図ってきた。</p> <p>○現在、小学校39校に47名、中学校21校に23名の計60校に70名を配置し、児童生徒の支援にあたっている。</p> <p>○また、1学期の学校生活を送る中で、新たに適応が難しい児童生徒が見られ、支援の必要性を感じている学校からの要望に応じて、2学期から10名を追加配置し、合計80名で支援を行うことにしている。</p> <p>○児童生徒の実態に応じて、アシスタントを複数配置し支援にあたっている学校もあるが、対応の難しいケースが増加していることから、現段階では、増員以上に支援の質の向上が優先課題と考えている。</p> <p>○市教委としては、今後も引き続き、特別支援アシスタントの支援の質の向上を目指した研修を実施し、教育上特別な配慮を必要とする児童生徒の支援の充実に努めていく。</p> |
| 担当課      | こども支援センター                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |

## ◎再質問

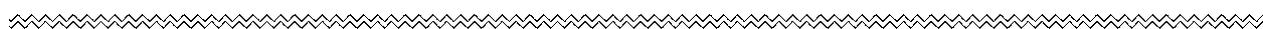
|          |                                                                                      |
|----------|--------------------------------------------------------------------------------------|
| 再質問の有無   | <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無                     |
| 質問内容(概要) |                                                                                      |
| 答弁者      | <input type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長 |
| 答弁内容(概要) |                                                                                      |

## ◎要望

|          |                                                                      |
|----------|----------------------------------------------------------------------|
| 要望の有無    | <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無     |
| 発言内容(概要) | アシスタントは教員と趣旨が違うが、一人一人に目配りする大人は必要だろう。そのために、アシスタントの増員と4月からの80名配置を要望する。 |

## 資料（提出様式）

|          |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |
|----------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 質問者(議員名) | 苫米地 あつ子 議員                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
| 発言事項     | 2 教育行政について                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
| 発言の要旨    | (2) トイレへの生理用品配置について                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
| 質問内容     | 学校での生理用品の無償提供を行ったことによる相談内容の変化と、今後、トイレへ生理用品を配置する方向性について伺いたい。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |
| 答弁者      | <input type="checkbox"/> 市長 <input checked="" type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |
| 答弁内容(概要) | <p>○市立小・中学校においては、令和3年7月から生理用品の無償提供を開始した。</p> <p>○保健室を窓口とした提供を進め、昨年11月に各学校にアンケート調査を行ったところ、開始から5か月間で、小学校では児童79人、中学校では生徒164人の利用があったことが分かった。</p> <p>○また、保健室における児童生徒の相談内容としては、これまでは、生理に関する悩みとして、頭痛や腹痛などの生理痛に関する内容がほとんどだったが、無償提供が始まってからは、生理痛以外のさまざまな体調の変化や症状に関することや生理用品を家庭で用意することが困難なことなどの相談内容が増え、以前に比べ、より詳細に児童生徒の悩み事を把握できるようになってきた。</p> <p>○アンケートに回答した養護教諭からは、無償提供を通じて、提供を受ける児童生徒の背景に疾病や貧困等がないかを確認することができ、児童生徒が抱える問題の早期発見、早期対応につながっているという意見があった。</p> <p>○トイレへの生理用品配置については、学校の要望などを聞きながら、今後検討していくこととし、当面の間は、保健室を窓口とする利点を踏まえた生理用品の無償提供を継続していく。</p> <p>○また、市教委としましては、これからも児童生徒が安心して学校生活を送ることができるよう、相談しやすい環境づくりに努めていく。</p> |
| 担当課      | 学校教育課                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |



## ◎再質問

|          |                                                                                      |
|----------|--------------------------------------------------------------------------------------|
| 再質問の有無   | <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無                     |
| 質問内容(概要) |                                                                                      |
| 答弁者      | <input type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長 |
| 答弁内容(概要) |                                                                                      |

## ◎要望

|          |                                                                                         |
|----------|-----------------------------------------------------------------------------------------|
| 要望の有無    | <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無                        |
| 発言内容(概要) | 生理用品をどこに配置するのがよいのかは、困る子どもがいないように、また、学校だけでなく子どもたちや保護者の声が反映されるようにし、なるべく早いうちにトイレへの配置を要望する。 |

## 資料（提出様式）

|          |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |
|----------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 質問者(議員名) | 岡田 英 議員                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
| 発言事項     | 2 児童生徒の読書活動推進について                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
| 発言の要旨    | (1) 学校図書館図書標準の現状と推移について                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
| 質問内容     | 学校図書館図書標準の現状と推移について伺いたい。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |
| 答弁者      | <input type="checkbox"/> 市長 <input checked="" type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |
| 答弁内容(概要) | <p>○学校図書館図書標準は、学校図書館の図書の整備を図る際の目標として、各学校の学級数に応じた蔵書冊数を文部科学省が定めたものである。</p> <p>○令和3年度の当市の学校図書館図書標準の達成率は、小学校全体で 90.7%、中学校全体では 79.8%である。</p> <p>○また、令和3年度に、当市において学校図書館図書標準を達成した学校は、小学校は 16 校、中学校は 2 校だった。</p> <p>○当市における学校図書館図書標準に対する達成率の推移を見ると、平成 29 年度からの 5 年間で、小学校では 1.7%、中学校では 1.9%上昇したが、大きな変化は見られなかった。</p> <p>○その要因として、当市では、新たな図書の整備と併せて、蔵書の適切な廃棄を進めていることがあげられる。</p> <p>○市教委としては、児童生徒が様々な本と出会い、読書の楽しさを味わえるように、学校図書館の管理・運営や蔵書の整備・更新等について、今後も引き続き、助言していく。</p> |
| 担当課      | 教育指導課                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |

## ◎再質問

|          |                                                                                      |
|----------|--------------------------------------------------------------------------------------|
| 再質問の有無   | <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無                     |
| 質問内容(概要) |                                                                                      |
| 答弁者      | <input type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長 |
| 答弁内容(概要) |                                                                                      |

## ◎要望

|          |                                                                  |
|----------|------------------------------------------------------------------|
| 要望の有無    | <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 |
| 発言内容(概要) |                                                                  |

|          |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |
|----------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 質問者(議員名) | 岡田 英 議員                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
| 発言事項     | 2 児童生徒の読書活動推進について                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |
| 発言の要旨    | (2) 学校図書館支援事業について                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |
| 質問内容     | 学校図書館支援事業の主な取組と成果、現状について伺いたい。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |
| 答弁者      | <input type="checkbox"/> 市長 <input checked="" type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |
| 答弁内容(概要) | <p>○学校図書館支援事業は、児童生徒の読書環境の充実を図るために、学校司書を派遣し、学校図書館の活用と整備を推進するものである。</p> <p>○平成 28 年度に学校司書 3 名体制で事業を開始し、その後、学校司書の人数は平成 30 年度に 4 名、令和 2 年度に 6 名、令和 3 年度に 8 名体制となり、今年度は 10 名の学校司書を、市立小・中学校 66 校のうち 58 校に派遣している。</p> <p>○主な取組としては、学校図書館の管理・運営の業務のほか、マイブック推進事業の一環として実施する「出張ブックトーク」の講師を務めたり、図書ボランティアへの指導助言を行ったりしている。</p> <p>○これまでの主な成果としては、学校図書館の貸出冊数の増加があげられる。</p> <p>○学校司書派遣校の中には、派遣前に比べて、児童 1 人当たりの貸出冊数が 21.6 冊増加した例もあった。</p> <p>○学校司書派遣校では、蔵書の適切な廃棄や更新など、読書環境の整備が進められたことが児童生徒の貸出冊数の増加につながっているものと捉えている。</p> <p>○また、学校アンケートでは、学校司書を派遣している全ての学校が、学校司書の派遣によって、学校図書館担当教員の負担が軽減されていると回答していることも、大きな成果である。</p> <p>○市教委としては、市立全小・中学校へ週 1 回程度学校司書を派遣することを目指して、今後も成果と課題を検証しながら本事業の充実に努めていく。</p> |
| 担当課      | 教育指導課                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |

~~~~~

◎再質問

再質問の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
質問内容(概要)	
答弁者	<input type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長
答弁内容(概要)	

## ◎要望

要望の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
発言内容(概要)	学校司書を 3 名増員すれば、市立全小・中学校へ週 1 回程度派遣できると聞いている。実現に向け、今後も検討してほしい。

## 資料（提出様式）

質問者(議員名)	岡田 英 議員
発言事項	2 児童生徒の読書活動推進について
発言の要旨	(3) ひらく・楽しむ新聞活用事業について
質問内容	ひらく・楽しむ新聞活用事業の主な取組と成果、現状について伺いたい。
答弁者	<input type="checkbox"/> 市長 <input checked="" type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長
答弁内容(概要)	<p>○本事業は、各学校に複数の新聞を配備し、児童生徒が新聞に触れる機会を整備することによって、主体的に社会に関わろうとする態度や広い視野で物事を見つめる力を醸成することを目的としている。</p> <p>○今年度の配備状況は、小学校で平均 3.3 紙、中学校では平均 3.9 紙配備しており、いずれも全国平均を大きく上回っている。</p> <p>○新聞を配備するだけでなく、積極的な新聞活用を推進するために、令和元年度から、地元新聞社 2 社の担当者が講師を務める、「新聞活用出前講座」を実施している。</p> <p>○令和 3 年度は、新聞活用出前講座を 40 単位時間、1,033 名の児童生徒を対象に実施した。</p> <p>○実施後には、児童生徒から「新聞には、いろいろな情報が詰まっていることが分かり、毎朝読むようになった。」「地方新聞と全国の新聞では、記事の選び方が違うことが分かった。」などの声が多く寄せられていることから、新聞に親しむ態度が着実に育っていると捉えている。</p> <p>○また、令和 3 年度の全国学力・学習状況調査の児童生徒質問紙調査によると、新聞を「毎日」又は「週に 1 回から 3 回」読むと回答した当市の児童生徒の割合は、小学校、中学校いずれも、全国平均及び県平均を上回っていることも、本事業開始から 5 年間の成果であると受け止めている。</p> <p>○市教委では、今後、更に多くの児童生徒が新聞に親しみ、日常的に活用するよう、新聞活用出前講座等の取組を推進していく。</p>
担当課	教育指導課

## ◎再質問

再質問の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
質問内容(概要)	
答弁者	<input type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長
答弁内容(概要)	

## ◎要望

要望の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
発言内容(概要)	

質問者(議員名)	岡田 英 議員
発言事項	2 児童生徒の読書活動推進について
発言の要旨	(4) マイブック推進事業について
質問内容	マイブック推進事業の主な取組と成果、現状について伺いたい。
答弁者	<input type="checkbox"/> 市長 <input checked="" type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長
答弁内容(概要)	<p>○マイブック推進事業は、児童が自ら本を選び購入する体験を通して、読書に親しむ態度を育成することを目的とし、今年度で9年目を迎えた。</p> <p>○昨年度、市立小学校での児童のクーポン使用率は98.7%であることから、本事業の目的や実施方法が、児童及び保護者に広く浸透していると捉えている。</p> <p>○また、学校や保護者からは、「普段、あまり読書をしていない子どもが、クーポンで購入した本を熱心に読んでいた。」「クーポンのおかげで子どもと一緒に本を選んだり、本の話をしてもらうようになった。」など、読書に親しむ態度が育成されていることがうかがえる声が、多く寄せられている。</p> <p>○本事業においては、クーポンを配布するだけではなく、これを機に、更に本に対する興味・関心を喚起し、読書意欲を向上させるために、平成30年度から「出張ブックトーク」を実施している。</p> <p>○出張ブックトークは、八戸ブックセンターの企画専門員や八戸工業高等専門学校の教授、市立図書館職員、学校司書が講師として学校を訪問し、児童に本の紹介や読み聞かせをする取組である。</p> <p>○取組を開始した平成30年度は16単位時間、521名を対象に実施したが、成果が周知されるにしたがって希望する学校が増加し続け、今年度は、164単位時間、4,250名の児童を対象に実施する予定である。</p> <p>○また、令和3年度の全国学力・学習状況調査の児童質問紙調査によると、授業時間以外に、平日、30分以上読書をする当市の児童の割合は41.4%であり、全国平均、県平均を上回っている。</p> <p>○本事業開始の翌年から全国平均、県平均を上回る状況が続いていることから、本事業が、児童の読書習慣の形成に大きく寄与しているものと捉えている。</p> <p>○市教委としては、今後も、八戸ブックセンターや市立図書館との連携を一層推進するとともに、学校図書館支援事業とも関連させながら、引き続き、児童生徒の読書環境の整備・充実及び読書活動の推進に努めていく。</p>
担当課	教育指導課

~~~~~

◎再質問

|          |                                                                                      |
|----------|--------------------------------------------------------------------------------------|
| 再質問の有無   | <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無                     |
| 質問内容(概要) |                                                                                      |
| 答弁者      | <input type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長 |
| 答弁内容(概要) |                                                                                      |

## ◎要望

|          |                                                                  |
|----------|------------------------------------------------------------------|
| 要望の有無    | <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 |
| 発言内容(概要) |                                                                  |

|          |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |
|----------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 質問者(議員名) | 岡田 英 議員                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
| 発言事項     | 3 未就学児への読み聞かせと読書活動推進について                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
| 発言の要旨    | (1) 図書館の取組について                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |
| 質問内容     | 未就学児への読み聞かせと読書活動の推進について、図書館としての取り組み、成果、課題について伺いたい。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
| 答弁者      | <input type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input checked="" type="checkbox"/> 部長                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |
| 答弁内容(概要) | <p>○図書館内に乳幼児を対象とした絵本を集めたコーナーを設置している。</p> <p>○平成26年度から0歳児を対象に「八戸市ブックスタート事業」を実施し、絵本の読み聞かせと絵本・図書館利用案内等の配布を行っている。</p> <p>○本館及び南郷図書館で、定期的に絵本の読み聞かせを行っている。</p> <p>○「子どもの本研究会」を月1回開催している。</p> <p>○保育園等の施設やボランティア団体に対しては「団体貸出登録」の制度を通じて、読み聞かせ用絵本の貸出を実施している。</p> <p>○取り組みの成果としては、図書の貸出者数に占める0歳から6歳までの割合が増加しており、未就学児の読書活動の推進が図られている。</p> <p>○課題としては、保育園等の「団体貸出」の登録数が少ないこと、読み聞かせへの参加者数が伸び悩んでいることが挙げられる。</p> <p>○今後は未就学児関連施設へ図書館利用案内を配布するなど、さらなる周知を図り、読み聞かせ事業への関心を高め、未就学児の読書活動の推進に努めていく。</p> |
| 担当課      | 図書館                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |

~~~~~

◎再質問

再質問の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
質問内容(概要)	
答弁者	<input type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長
答弁内容(概要)	

## ◎要望

要望の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
発言内容(概要)	<p>課題として挙げられた団体貸出については、保育園への周知をぜひ図っていただきたい。</p> <p>また、読み聞かせ参加者の伸び悩みについては、一つの試みとして保育園児を図書館へ招待したり、移動図書館を子供向けのデザインにし愛称をつけて保育園を巡回するなどの検討をしてみてはどうか。</p>

質問者(議員名)	森園 秀一 議員
発言事項	3 子どもファースト事業について
発言の要旨	(2) 学校統廃合に係る通学支援について ア 学校統廃合に係る通学支援状況について
質問内容	現在の学校統廃合の実施状況、通学支援の現状及び学校統廃合に係る通学支援方法の決定プロセスについて伺いたい。
答弁者	<input type="checkbox"/> 市長 <input checked="" type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長
答弁内容(概要)	<p>○これまでに小学校6校、中学校1校の統合と小学校1校の分離新設、5地区の通学区域の整理を行い、現在も複数の地区で課題解決に取り組んでいる。</p> <p>○地区によっては、延べ50回以上の会議を経ながらも、結論に至っていない場合もあるが、現在も継続して児童生徒の教育環境の充実に向けて、丁寧に協議を進めている。</p> <p>○令和4年度末での日計ヶ丘小学校の根岸小学校への統合が決定している。</p> <p>○市教委では、学校の統廃合により通学区域が変更され、遠距離通学となった児童生徒に対し、スクールバスまたはスクールタクシーの運行、バス定期券の交付のいずれかの方法により通学支援を行っている。</p> <p>○現在、旧是川東小学校区、旧松館小学校区、旧美保野小学校区においては、スクールタクシーを運行し、南郷地区においては、スクールバスとスクールタクシーを組み合わせて通学支援を行っている。</p> <p>○旧美保野中学校区においては、市営バスの通学定期券の交付による通学支援を行ってきたが、令和4年度の市営バスのダイヤ改正に伴い、登校時間帯の便がなくなったことから、登校時のみスクールタクシーの運行を開始した。現在、同地区の中学生は、登校はスクールタクシー、下校はこれまでどおり市営バスを利用している。</p> <p>○学校の統廃合により通学支援を行う場合は、学校の統合に係る保護者・地域説明会において支援の概要を説明し、保護者や地域、学校の代表者で構成される検討会議の意見を踏まえ、対象児童生徒の人数や居住地域、公共交通機関の運行状況、通学支援に係る費用等を考慮して通学支援方法を決定している。</p>
担当課	学校教育課

~~~~~

◎再質問

|          |                                                                                      |
|----------|--------------------------------------------------------------------------------------|
| 再質問の有無   | <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無                     |
| 質問内容(概要) |                                                                                      |
| 答弁者      | <input type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長 |
| 答弁内容(概要) |                                                                                      |

## ◎要望

|          |                                                                                                         |
|----------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 要望の有無    | <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無                                        |
| 発言内容(概要) | 学校の統廃合で遠距離通学となった場合は、市の負担で通学支援を講じてほしい。市営バスの通学定期券の交付による通学支援を行う場合は、市教委と交通部とで情報共有を適切に行い、通学支援を確実に実施していただきたい。 |

## 資料（提出様式）

|          |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
|----------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 質問者(議員名) | 夏坂 修 議員                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |
| 発言事項     | 5 教育行政について                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
| 発言の要旨    | (1) 学校給食費の値上がりの抑制について                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |
| 質問内容     | 食材費の高騰で学校給食費の値上げが懸念されていることから、国の臨時交付金を活用し、学校給食費の値上げを抑制できないか、市の対応について伺いたい。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
| 答弁者      | <input type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input checked="" type="checkbox"/> 部長                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
| 答弁内容(概要) | <p>○田端議員の食材高騰対策に関する質問にお答え申し上げたとおり、今般の食材費高騰については、学校給食の食材へも影響がでている。</p> <p>○具体的には、食用油、小麦製品、大豆製品の値上がりが見られ、特に上がり幅の大きいものとして、揚げものなどに使うなたね油が16.5kg 詰缶の単価契約で、令和3年度は2,980円、令和4年度は5,250円で76%上昇している。</p> <p>○さらに、食用油、大豆製品などで今後の値上げがメーカーから通知されている。</p> <p>○これまで、生鮮食品を中心とした天候不順による一時的な高騰や、消費税率引き上げによる値上がりなどがあつたが、品目や上がり幅、収束時期がある程度見通せたため、献立作成や材料選びの工夫で対処してきた。</p> <p>○しかし、今回の食材費高騰については、幅広い品目に及び、さらに新型コロナウイルス感染症、ウクライナ情勢、円安など先行きの見えない要因も絡み、上がり幅や収束時期も見通しづらく、今後は、これまで以上に、苦しい「やりくり」を強いられることが予想される。</p> <p>○このような中、国が「令和4年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の取扱」を示し、「物価高騰に伴う学校給食等に関する負担軽減」へも活用が可能となったことから、当市も検討している。</p> <p>○交付金の活用により、学校給食費の値上げで保護者の負担が増えることをできるだけ抑制しつつ、これまでどおり栄養面の充足した学校給食の安定供給を維持したいと考えている。</p> |
| 担当課      | 学校教育課                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |

## ◎再質問

|          |                                                                                      |
|----------|--------------------------------------------------------------------------------------|
| 再質問の有無   | <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無                     |
| 質問内容(概要) |                                                                                      |
| 答弁者      | <input type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長 |
| 答弁内容(概要) |                                                                                      |

## ◎要望

|          |                                                                  |
|----------|------------------------------------------------------------------|
| 要望の有無    | <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 |
| 発言内容(概要) |                                                                  |

|          |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
|----------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 質問者(議員名) | 夏坂 修 議員                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
| 発言事項     | 5 教育行政について                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
| 発言の要旨    | (2) 水分補給による熱中症対策について                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
| 質問内容     | 学校における取り組みの現状と課題について伺いたい。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |
| 答弁者      | <input type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input checked="" type="checkbox"/> 部長                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
| 答弁内容(概要) | <p>○市教委では、毎年、市立全小・中学校に対し、熱中症事故防止に係る具体的な対応について通知するとともに、校長会等を通じて繰り返し注意喚起してきたところである。</p> <p>○各学校では、熱中症対策の一つとして、登下校時や休み時間等に、児童生徒がこまめに水分補給できるよう、家庭の協力を得て水筒を持参させている。</p> <p>○また、屋外の授業や部活動等においても、児童生徒が水分補給できるよう、水筒を携行させている学校もある。</p> <p>○水筒の持参については、各自で水分補給ができるため、学校内の水飲み場が密にならず、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点からも有効な対策となっている。</p> <p>○一方で、児童生徒によっては、気温が高い日に複数の水筒を持参する場合もあり、登下校時の持ち物が増えることが懸念されている。</p> <p>○市教委としては、今後も熱中症予防に向けた効果的な対策について、校長会等を通じて情報共有を図り、各学校における児童生徒の安全確保に万全を期する。</p> |
| 担当課      | 教育指導課（再質問：教育総務課）                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |

~~~~~

◎再質問

再質問の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
質問内容(概要)	小・中学校への冷水機の設置状況を伺いたい。また水筒に水が汲める冷水機（ボトル給水）の設置について伺いたい。
答弁者	<input type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input checked="" type="checkbox"/> 部長
答弁内容(概要)	<p>○冷水機は現在、小・中学校には設置していない。</p> <p>○冷水機の設置は熱中症対策の一つとして考えられる一方、設置工事費やメンテナンスに係る費用など、様々な経費が想定される。</p> <p>○今後は国の動向や他都市の状況を注視しながら、ボトル給水に対応した冷水機の設置について研究していく。</p>

## ◎要望

要望の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
発言内容(概要)	冷水補給は熱中症対策として効果的であること、災害時に避難者の一助となることから、ボトルへ給水ができる冷水機を学校施設に設置することを要望する。